

河北新報普及センターと尚絅学院大がつくる名取のメディア

ハナモモ通信

2019年 1月



ハナモモちゃん

【発行】
河北新報普及センター
【協力】
尚絅学院大 河北仙阪
【エリア】
名取市内
【部数】
11,600部
【電話】
022(266)2991

新年の平和と健康祈る

増田神社どんと祭

14日、各地でどんと祭が行われる中、増田神社をたずねました。

日が暮れるころには正月飾りの焼納に訪れる人や、御神火を参拝する人々で賑わい始めました。社殿横で振る舞われた温かい甘酒は、どこか懐かしい味で心が癒されました。

参拝客の菊地信一さん
御神火は、奉賛会の方々が慎重に火力調整していました。炎の勢いで大きな火の粉が飛ばないように、少しずつ正月飾りなどを焼納していきます。



増田神社総代長の中澤哲哉さん(71)は周辺住宅への安全対策として「燃やすと有害なビニール袋や爆発して危険なスプレー缶が紛れていないか、受付で袋の中身を確認している」と話しました。

境内警備役の北町町内会防犯部長の桃井終一さん(65)によると「震災以降、平和祈願や災難除けを求める『願い』への関心が高くなり、参拝客は年々増加している」とのことでした。

(星野裕太)



尚絅学院大 クリスマス礼拝

クリスマスが近づいた昨年12月20日、尚絅学院大の礼拝堂で厳かな雰囲気の中、クリスマス礼拝が行われ多くの学生、教職員が参加しました。

同大の建学の精神であるキリスト教の精神に基づくイエス・キリストの降誕をよるこび祝うクリスマス礼拝は、全学をあげて守られるもっとも大きな行事となっています。

礼拝では聖書の朗読や聖歌隊の合唱、数々の団体の演奏がクリスマス礼拝に彩りを添えました。今回のクリスマス礼拝の音楽と合唱の指導を担当した同大の佐藤淳一先生は選曲について「短大時代に演奏していたオーケストラ演奏の復活を目標に男女比の良いバランスを意識しました」と話してくれました。また、佐藤先生にとつてクリスマスとは？という問いに、「以前ドイツで体験したクリスマスが日本の正月のような雰囲気だった。生きていくありがたさを感じる1年の区切りの日であるように感じる」と笑顔で話してくれました。



今回の礼拝で説教を担当した尚絅学院宗教学主任の田所義郎先生は、クリスマスについて「『自分の力で何とかしなくてはならない』または『強くならなくてはいけない』という気持ちを一度忘れて、弱いからこそ与えられるクリスマスの恵を受け止めたいと思います」と語られました。

参加した表現文化学科の学生は「クリスマスは何のための行事なのかということを考えさせられました。人々が何かを与え合い、その素晴らしさを知るための行事であると私は感じました」と感想を語ってくれました。

クリスマス礼拝は歌を多く取り入れた普段の礼拝とは一味違った雰囲気のなかおこなわれました。

(後藤香菜子、島田千緩)

新図書館が開館

大勢の市民でにぎわう

12月19日、新しい名取市図書館が名取駅前にある複合ビルの2階と3階に開館しました。

館内は落ち着いて読書できる環境が整っています。蔵書は利用しやすいように工夫され、おすすめの図書は表紙の見える形で棚に配置されています。

2階の児童書エリアには、親と幼児がゆったりと絵本を楽しめる「おはなしのへや」が設けられています。3階には学習室があり、



静かで勉強に集中しやすい場所になっていて、訪れた学生が自習に専念していました。

来館者の清水広二さん(63)は「個人用の仕切り席があり、椅子にかけてゆつくりと本を読める所がい」と施設の感想を話してくれました。

館長の柴崎悦子さん(54)は「開館初日、入館を待つ人の長い行列を見て、たくさんの方々の期待をあらためて知り感謝で胸が熱くなりました。市民の方には、



開館時間は午前9時(2階)から午後7時(1階)まで。祝日は月曜日と第4水曜日(祝日の場合は翌日)となっています。(星野裕太)

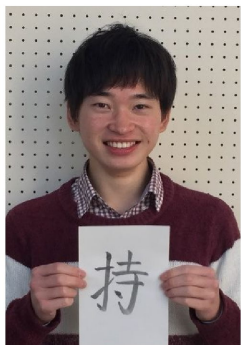


私たちがハナモモ通信を作っています

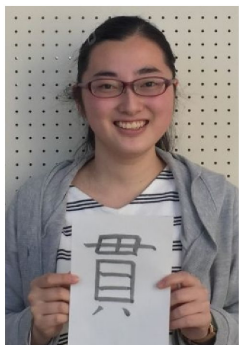
ライターサークルハナモモのメンバーに今年の漢字と抱負を聞きました。

◇ 今年度より、ライターサークルハナモモの代表に就任しました。私の今年の漢字は「持」です。代表としての責任を「持つ」こと、

学生記者として取材した方々の「気持ち」を記事にすること、そして2つの意識を常に「持ち歩いて」活動する、という3つの意味からです。これからも私たちが作るハナモモ通信を、どうぞよろしく願います！(1年 石幡 快)



私の今年の漢字は「貫」です。より良い紙面作りをしていく気持ちを常に持つという思いを込めました。この漢字を胸に、今年も名取の魅力皆さんにお伝えします！(1年 島田千緩)



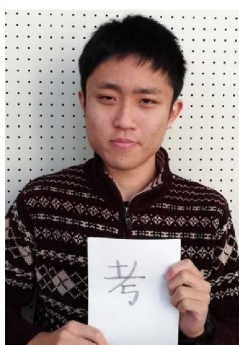
私の今年の漢字は「動」です。去年は活動に対して受身でいることが度々ありました。今年は自分の力試しもかねて自発的に行動したいと思っています。積極的に「動」いて新たな発見や情報を伝えていきたいです。(1年 菊地美里)



私が選んだ漢字は「励」です。大学生としてはもちろんですが、ハナモモ記者として積極的に取材活動に励みたいと思っています。(1年 後藤香菜子)



私の今年の漢字は「考」です。取材させていただく方や読者の方々への礼儀、より良い記事づくりに向けた働きを慎重に考えて、名取愛のあふれる紙面をお届け出来るよう、精進して参ります。(1年 星野裕太)



河北新報普及センターからのお知らせ

前売券好評発売中！

「とうほく蘭展&ガーデンフェスタ2019」が1月31日(木)〜2月4日(月)まで夢メッセみやぎで開かれます。今回は「ネイチャーアクアリウム(水草と熱帯魚が織りなす世界)」を特別展示。

お近くの河北新報販売店へお問い合わせください。(前売券の発売は1月30日までとなっております)



ハナモモ通信プレゼント企画！

「とうほく蘭展&ガーデンフェスタ2019」のチケットを抽選でペア5組10名様にプレゼント！住所、氏名、年齢、電話番号、ハナモモ通信を読んだの感想、要望などを記入してメールかFAX、または郵便で左記まで。

1月29日締切。
【住所】〒980-0022 仙台市青葉区五橋1の10

【TEL】266-2991

【FAX】2271-8333

「KFCハナモモ通信プレゼント」係まで。

